

MEMSパークコンソーシアム 平成22年度活動報告及び決算報告



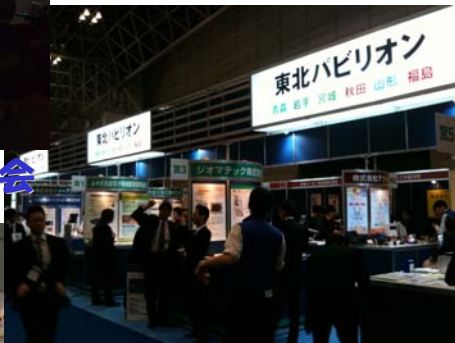
仙台マイクロ/国際フォーラム2010



iCAN'11国内予選



第3回マイクロシステム融合研究会



セミコン'ハ'ン2010

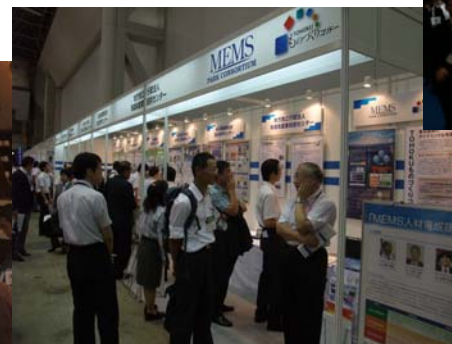
MEMS
PARK CONSORTIUM



MEMS集中講義 in つくば



MEMSPC7+ in 東京



第21回マイクロマシン/MEMS展

平成22年度の活動方針(平成21年度総会決定)

【活動方針】

平成21年度の結果を踏まえ、情報発信や人材育成、技術相談事業を促進し、会員企業に対しての技術的なサービスを強化します。また、「試作コインランドリ」の本格始動に合わせ、国内外への情報発信を積極的に行います。

①情報発信事業

MEMS集中講義や他機関との連携による効果的なセミナーを実施し、MEMS技術の高集積化や複合化を積極的に促すとともに、WEBサイト等を利用し、これまで以上に会員企業からの情報発信の充実を図ります。

展示会への東北6県の公設試との共同出展を継続し、公設試との連携をより一層強化する。

②人材育成事業

試作実習に関しては昨年度と同様に会員企業等が自ら企画したデバイスの試作実習ができるよう、企業ニーズに対応した人材育成事業を実施します。

また、次世代のMEMS技術を担う若い人材を育成するため第2回 International Contest of Applications in Nano / Micro Technologies (iCan2011)事業(MEMSデバイスを用いたアプリケーションを提案、試作する国際コンテスト)への事業運営サポートを通じ、大学生等をターゲットにした人材育成を行います。

③技術相談事業

東北大学西澤潤一記念研究センターで開始予定の「試作コインランドリ」との連携、MEMSに関連する研究者、公設試等産業支援機関等とのネットワーク形成を進めます。

④ネットワーク活動

「MEMSPCカフェ」の更なる充実を図り、会員同士、講師の方々との情報交流を促進し広範なネットワーク形成を支援します。

⑤MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成の検討

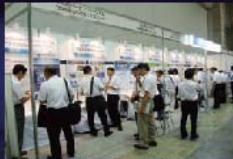
各事業を展開していく中でプロジェクトの芽を見出し、関係機関とも連携を密にしながら、「MEMS×〇〇プロジェクト」の実施など、プロジェクト創成に向けた支援について検討していきます。

平成22年度の活動実績(情報発信事業①)

MEMS PARK CONSORTIUM

MEMSパークコンソーシアム活動のご案内(平成22年度)

■MEMSパークコンソーシアムとは
産学官の連携により、国内外の研究開発機関等の支援組織とのネットワークを構築し、MEMSを中心としたマイクロデバイス分野の研究開発・産業化促進を行っています。具体的には、情報共有、会員相互・支援機関等とのネットワーク構築支援のためのMEMSPCカフェ・交流会、技術相談事業を実施するとともに、MEMS分野の技術開発を担う人材の育成を行います。





第20回マイクロマシン/MEMS展の様子

第16回MEMSPCカフェの様子

ICAN2009国内予選の様子

■平成22年度活動予定

- MEMS集中講義inつくば
東北大学等のMEMS研究者がマイクロマシニングの基礎理論からアプリケーションへの応用など、3日間集中的に講義を行います。
開催日: 2010年8月5日(木)、6日(金)、7日(土)
場 所: 産業技術総合研究所つくばセンター つくば中央 共用講堂
参加費: 無料(参加者には講演資料・講演データを差し上げます)
- 展示会への出展
第21回マイクロマシン/MEMS展、セミコンジャパン2010への出展を行います。
- MEMSPCカフェ
MEMS分野の情報を広く共有するためのセミナーを実施するとともに、会員企業相互、講演者等とのネットワーク構築、情報交換を行うための交流の場を提供いたします。仙台のほか、東京、つくば等でも開催いたします。年8回程度開催予定です。
- MEMS人材育成事業
 - MEMS人材育成事業
●基礎講座: 東北大学講師によるe-learningによりMEMS開発に必要な企画、設計、試作、評価に關わる基礎知識を学習できます。(無料)
●試作実習: 4イン치의プロセスラインを用い、マンツーマンに近い指導で、装置の原理・使い方、プロセスのノウハウを学習します。受講生の指導に資する(試作を希望するMEMSデバイス)を持ち込んでいただく上で、「設計→試作→評価→発表」に取り組むことにより、MEMS開発者として必要な技術を体系的に学んでいただきます。(有料、若干名)
 - 第2回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト(ICAN '11)
ICAN'11は、MEMSデバイスを用いたアプリケーションを提案し、試作した成果を競う国際コンテストです。対象は、高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生のチームです。日本、中国、アメリカ、ドイツ、台湾、香港など21の国と地域で予選を行い、2011年6月に中国の北京で本選を行います。そのICAN'11の日本国内予選会を、次のとおり開催いたします。
開催日: 2010年12月8日(月)、7日(火) 場所: 仙台サンプラザ
- 技術相談事業(試作支援ネットワーク)
MEMS技術の研究開発・産業化を推進する上で重要となっている課題について、大学教授等シブズ会員、提携会員となる産学支援機関、その他民間ファン/ドリー企業との相談を行い、会員企業様の課題解決の支援を実施いたします。また、東北六県の公設試や東北大学と「試作支援ネットワーク」の構築を目指しています。

MEMSパークコンソーシアム事務局

東北大学マイクロ・ナノマシニング研究教育センター内
〒980-8579 仙台市青葉区常盤寺青葉8-0-1
ホームページ <http://www.memspc.jp>
E-mail: memspc@mems.mech.tohoku.ac.jp TEL: 022-795-4263 FAX: 022-795-8259

【情報発信事業】

- MEMS集中講義、マイクロシステム融合研究会をはじめとした公開セミナーの開催。(9回)
- 第21回マイクロマシン/MEMS展、セミコンジャパン2010への出展。
- MEMSPCニュースの配信(一般向け24回(559部発行/回)、会員向け55回)
- MEMSパークコンソーシアム広報リーフレット(活動案内)の作成。
- MEMSパークコンソーシアムホームページによる各種イベント等の広報。

<H22年度 新規>

- Twitterによる情報発信を開始
公開セミナーの開催案内等、MEMSパークコンソーシアムが主催するイベント情報を発信。

○アカウント: MEMSPC
○ツイート数: 14ツイート
○フォロワー数: 9フォロワー ※H22.3月末現在

twitter

H22年度 MEMSPC活動案内

平成22年度の活動実績(情報発信事業②)

■ MEMS集中講義 in つくば

日時:平成22年8月5日～7日

場所:産業技術総合研究所つくばセンター 参加者数:211名

江刺教授をはじめ、東北大学のMEMS研究者等により、MEMS技術の基礎的知識から応用展開まで、様々な角度からMEMS技術に関する情報提供を行いました。



■ マイクロシステム融合研究会

日時:平成22年5月14日(第1回)、平成22年9月10日(第2回)、平成23年1月14日(第3回)

場所:東北大学工学研究科 機械知能系講義室他

参加者数:84名(第1回)、約80名(第2回)、60名(第3回)

東北大学マイクロシステム融合研究開発センターの最新の研究内容について、東北大学や産総研の先生方より今後の研究開発の方向性などを講演いただくとともに、毎回企業等からゲストをお招きし、特別講演を行っていただきました。

<H22年度 新規>



■ MEMS Engineer Forum 2011

日時:平成23年3月7日～8日 場所:大田区産業プラザPiO 参加者数:約400名

集積化MEMSとアジアMEMSネットワークをテーマとして、各種装置・ツール提供者とユーザーの様々な技術的な課題について、国内外の研究者・技術者より講演いただきました。

(平成23年3月末現在)

公開セミナー 開催実績

区分	回	日時	内容	会場	参加者数
公開セミナー	第29回	平成22年5月14日(金)	第1回マイクロシステム融合研究会	東北大学 工学研究科 機械・知能系 第3講義室	84
	第30回	平成22年7月26日(月)	DALSAIによる講演会	東北大学マイクロナノマシンングセン ター3階 セミナー室	約30
	第31回	平成22年7月30日(金)	MEMS Industry Group による講演会	東北大学マイクロナノマシンングセン ター3階 セミナー室	約30
	第32回	平成22年8月5日(木) ～7日(土)	MEMS集中講義 in つくば	産業技術総合研究所つくばセンター つくば中央 共用講堂 1階 講堂	211
	第33回	平成22年9月10日(金)	第2回マイクロシステム融合研究会	東北大学 工学研究科 機械・知能系 第3講義室	約80
	第34回	平成23年1月14日(金)	第3回マイクロシステム融合研究会	東北大学 青葉記念会館大研修室401 室	60
	第35回	平成23年1月21日(金)	Prof.PisanoによるMEMSPC講演会	東北大学 工学研究科 機械・知能系 6階会議室	16
	第36回	平成23年2月28日(月)	第72回マイクロナノマシンングセミナー	東北大学マイクロナノマシンングセン ター3階 セミナー室	30
	第37回	平成23年3月7日(月) ～8日(火)	MEMS Engineer Forum 2011	大田区産業プラザPiO	約400

平成22年度の活動実績(情報発信事業③)

■ 第21回マイクロマシン/MEMS展への出展

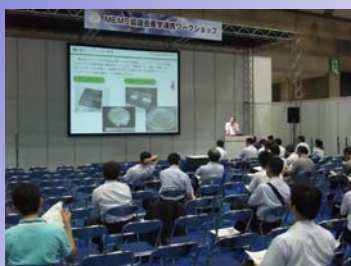
日時:平成22年7月29日～31日

場所:東京ビッグサイト

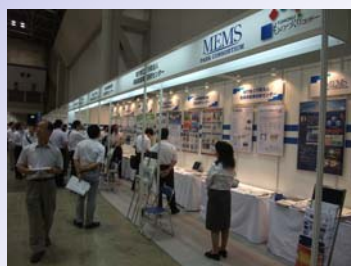
来場者数:960名

MEMSパークコンソーシアム/TOHOKUものづくりコリドーからの共同出展として、MEMSパークコンソーシアムの活動内容及び東北6県公設試のMEMS関連技術に関する取組みについて出展し、東北地域における支援ネットワークをアピールしました。

また、同会場で開催された産学連携ワークショップでは、MEMSパークコンソーシアムの活動と東北地域の微細加工等に関する取組みについて発表しました。



産学連携ワークショップ



展示風景

■ セミコンジャパン2010への出展

日時:平成22年12月1日～3日

場所:幕張メッセ

来場者数:205名

TOHOKUものづくりコリドー・(株)インテリジェント・コスモス研究機構との共同による「東北パビリオン」を形成し、東北地域の半導体関連企業及び公設試と一体的な出展を行いました。

また、展示会場にて九州地域の半導体関連クラスター形成に携わっている皆様との情報交換も実施しました。



展示風景



(平成23年3月末現在)

出展関係			
名称	日時	内容	会場
第21回マイクロマシン/MEMS展	平成22年7月28日(水) ～30日(金)	大学・団体・研究所ブースでの出展 (TOHOKUものづくりコリドー、東北六県公設試験場との共同出展)	東京ビッグサイト
セミコンジャパン2010	平成22年12月1日(水) ～3日(金)	TOHOKUものづくりコリドーとの共同出展	幕張メッセ

平成22年度の活動実績(人材育成・技術相談事業)

■ iCAN'11国内予選

日時:平成22年12月6日～7日

場所:仙台サンプラザ 3階ホワイエ、1階ローズ

参加者数:大学生部門4チーム、高校生部門4チーム 計30名



仙台マイクロナノ国際フォーラム2010のサイドイベントとして、昨年に引き続き学生によるMEMSデバイスを用いて自ら発案したアプリケーションの試作結果を競うコンテストを開催しました。

2日間にわたるコンテストでは各チームが初日に展示、2日目にプレゼンテーション・デモンストレーションを行い、審査の結果大学生部門、高校生部門それぞれ上位2チームが6月に北京で開催される世界大会への出場を決めました。



iCAN'11国内予選 参加チームのプレゼンテーション・デモンストレーション

■ MEMS人材育成事業

・基礎講座(インターネットスクール)の実施 延べ受講者数:42名

・試作実習 受講者数:1名

基礎講座では、今年度も多くの受講者に東北大学講師によるe-learnigによりMEMS開発に必要な企画、設計、試作、評価に関わる基礎知識を学習していただきました。

また、試作実習では、受講者に試作を希望するMEMSデバイスを持ち込んでいただき、3ヶ月に渡る「設計⇒試作⇒評価⇒発表」という一連の実習により、MEMS開発者として必要な技術を体系的に学んでいただきました。



人材育成事業 修了式

■ 技術相談事業

・相談件数:23件

平成22年度の活動実績(ネットワーク活動)

■ MEMSPCカフェ

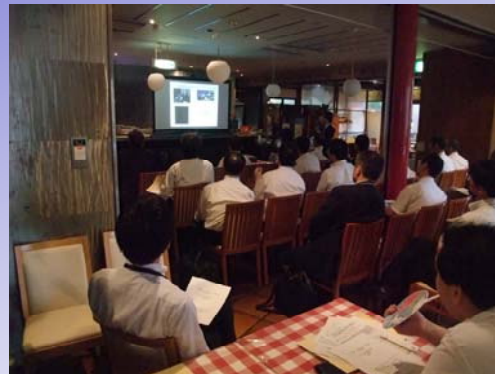
実施回数:6回

延べ参加者数:約360名

MEMS分野の情報を広く共有するためのセミナーを実施するとともに、会員企業相互、講演者等とのネットワーク構築、情報交換のための交流の場を提供し、多数の皆様にご参加いただきました。



第15回MEMSPCカフェ in 東京



第16回MEMSPCカフェ in 仙台



第19回MEMSPCカフェ in 東京

(平成23年3月末現在)

MEMSPCカフェ 開催実績					
区分	回	日時	内容	会場	参加者数
MEMSPCカフェ	第15回	平成22年5月13日(木)	MEMSPCカフェ in 東京	CAFÉ&BAR gravis	42
	第16回	平成22年7月12日(月)	MEMSPCカフェ in 仙台	フレンチレストラン ル・シエル	33
	第17回	平成22年7月29日(木)	MIF/MEMSPCカフェ in マイクロマシン展	東京ビッグサイト	90
	第18回	平成22年8月6日(金)	MEMSPCカフェ in つくば	産業技術総合研究所つくばセンター つくば中央 共用講堂 1階ホワイエ	86
	第19回	平成22年10月29日(金)	MEMSPCカフェ in 東京	ITALIA家庭料理 Capo PELICCANO 駒場店	60
	第20回	平成22年12月7日(火)	MEMSPC/産総研GIC合同カフェ	フレンチレストラン ル・シエル	約50

平成22年度の活動実績(海外機関との連携)

■ MEMS Industry Group との覚書を締結

<H22年度 新規>

MEMSパークコンソーシアムと米国を中心とした世界レベルのMEMS工業会であるMEMS Industry Group は、マイクロ・ナノ技術やMEMS研究・MEMS産業に関する最新情報の交換などを目的とし、相互をパートナーと認め、平成22年10月27日に覚書を取り交わしました。

これに伴い、MEMSパークコンソーシアムはMEMS Industry Groupの会員になるとともに、MEMS Industry GroupはMEMSパークコンソーシアムの提携会員となりました。



■ 仙台マイクロナノ国際フォーラム

<H22年度 新規>

日時: 平成22年12月6日～8日

場所: 仙台サンプラザ

参加者数: 269名



1日目に東北大学マイクロシステム融合研究開発センターシンポジウム、2日目には第6回フラウンホーファーシンポジウムやMEMSPC/産総研GIC合同セミナーを開催するなど、多数のマイクロナノ分野の研究者・技術者・学生が参加しました。



■ 海外機関の研究者によるセミナーの開催

・DALSAIによる講演会

日時: 平成22年7月26日 場所: 東北大学マイクロナノマシニングセンター3階セミナー室 参加者数: 約30名

・MEMS Industry Group による講演会

日時: 平成22年7月30日 場所: 東北大学マイクロナノマシニングセンター3階セミナー室 参加者数: 約30名

・Prof. Pisano による講演会

日時: 平成23年1月21日 場所: 東北大学機械・知能系6階会議室 参加者数: 16名

米国・カナダからMEMS分野における著名な研究者を招待し、講演を行っていただきました。

平成22年度活動の総括

①情報発信事業

MEMS集中講義、仙台マイクロナノ国際フォーラム、マイクロシステム融合研究会、MEMS Engineer Forumには、毎回多数の方々にご参加頂き、情報発信事業がMEMS産業の裾野を広げる効果の一翼を担ったものと思われる。

また、マイクロマシン展・セミコンジャパンへの出展では、東北6県の公設試や企業との共同出展により東北地域の連携ネットワークを強くアピールすることができた。

さらに、各国を代表するMEMS研究者から講演いただく機会を設け、国内のみならず海外機関との連携の幅を広げることができた。

②人材育成事業

・基礎講座に対しては年間42名の登録者があり、MEMS技術を理解する人材を増やす目的としては一定の効果があつた。

・試作実習においては、これからMEMS開発に取り組みを始める企業が技術者を派遣するなどMEMS産業の裾野を広げる効果があつた。

・大学生、高校生を対象とした「iCAN'11国内予選」については、計8チームの学生が参加し、MEMSデバイスを活用した創造的なアプリケーションの提案がなされ、実際に試作をしてもらうことで、日本の科学技術の将来を担う若手人材の育成に大きな寄与があつた。

③技術相談事業

MEMSパークコンソーシアムへの直接の相談のほか、マイクロマシン展の際にも来場者から多くの相談が寄せられた。

④ネットワーク活動

年間6回のMEMSPCカフェを通じて、MEMS技術研究の第一人者である研究者や企業との活発な意見交換が図られ、MEMS関連技術・研究分野のネットワーク網が拡大した。

⑤MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成の検討

上記の事業を進めることで、東北大学内の試作コインランドリの利用や、東北大学等研究機関との共同研究に繋がる案件も出てきており、今後とも、各事業を展開していく中でプロジェクトの芽を見出し、MEMS関連産業の集積を促進する事業化、製品化等に向けたプロジェクト創成に繋げていく。

平成22年度MEMSパークコンソーシアム予算・決算

収入の部

項 目	22年度予算額	22年度決算額	摘 要
前年度繰越金	19,744,589	19,744,589	
会費収入	6,000,000	4,600,000	79会員(92口)
人材育成受講料	5,000,000	878,949	
雑収入	0	3,753	銀行利息等
合 計	<u>30,744,589</u>	<u>25,227,291</u>	

支出の部

項 目	金 額	金 額	摘 要
広報関係費用	700,000	669,900	パンフレット作成、サーバ管理費 など
出展関係費用	1,000,000	723,916	「第21回マイクロマシン展、セミコン・ジャパン2010」出展関係
セミナー関係費用	2,100,000	1,474,880	MEMS集中講義等公開セミナー、MEMSPCカフェ
人材育成運営費用	5,000,000	878,949	試作実習運営経費
iCAN'11運営費	1,000,000	725,091	国内予選開催費など
事務関係費用	1,500,000	414,449	事務局旅費、事務消耗品など
会議関係費用	1,300,000	514,805	MEMS Engineer Forum 2011関係費など
次期繰越金(予備費)	18,144,589	19,825,301	
合 計	<u>30,744,589</u>	<u>25,227,291</u>	

MEMSパークコンソーシアム 平成23年度活動方針及び予算案



第6回FhGシンポジウム



DALSAによる講演会



MEMSショールーム



iCAN2009 世界大会

MEMS
PARK CONSORTIUM



試作コインランドリ

平成23年度の活動方針①

【活動方針】

平成22年度の結果を踏まえ、これまで行ってきた情報発信や人材育成、技術相談事業を更に充実し、会員企業に対しての技術的なサービスを強化します。また、新たな事業の柱として「東日本大震災からの復興支援事業」を掲げ、震災により生産設備等に被害を受けた会員企業への支援や、災害とMEMSをテーマとしたセミナーを実施し、震災からの復興に向けた会員企業の取り組みを応援いたします。

①情報発信事業

MEMS集中講義・MEMS Engineer Forumや他機関との連携による効果的なセミナーを実施し、MEMS技術の高集積化や複合化を積極的に促すとともに、WEBサイトやメールマガジンはもとより、Twitter等の最新の広報ツールも活用し、これまで以上に会員企業からの情報発信の充実を図ります。

マイクロマシン/MEMS展及びセミコン・ジャパンへの出展を継続し、公設試や地域企業との連携をより一層強化するとともに、海外へ向けた情報発信にも力を入れていきます。

②人材育成事業

試作実習に関しては希望に応じて実習開始時期を通年とし、より企業ニーズに即した形で会員企業等が自ら企画したデバイスの試作実習ができるよう、人材育成事業を実施します。

また、次世代のMEMS技術を担う若い人材を育成するため、iCAN'11世界大会への参加による高校生・大学生等をターゲットにした人材育成を行います。

③技術相談事業

東北大学西澤潤一記念研究センター内の「試作コインランドリ」との連携、MEMSに関連する研究者、公設試等産業支援機関等とのネットワーク形成を進めます。

④ネットワーク活動

「MEMSPCカフェ」を継続し、会員同士、講師の方々との情報交流を促進し広範なネットワーク形成を支援します。

⑤MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成の検討

各事業を展開していく中でプロジェクトの芽を見出し、関係機関とも連携を密にしながら、「MEMS×〇〇プロジェクト」の実施など、プロジェクト創成に向けた支援について検討していきます。

平成23年度の活動方針②

<H23新規事業>

⑥東日本大震災からの復興支援事業

■試作コインランドリ装置の使用料補助

震災により工場等の生産設備が甚大な被害を受けた会員企業に対し、東北大学西澤潤一記念研究センター内の「試作コインランドリ」の装置使用料の補助を行います。

■被災した企業の年会費減免

岩手県・宮城県・福島県に工場等の生産設備を有し、震災によりその生産設備に大きな被害を受けた会員企業について、今年度の年会費を減免いたします。

■災害とMEMSをテーマとしたセミナーの開催

大学や企業から講師を招き、地震・津波等の災害へのMEMS技術の活用事例や、震災からの復興に向けた取組みについて紹介してもらうセミナーを開催いたします。

■MEMS技術相談メーリングシステムの構築

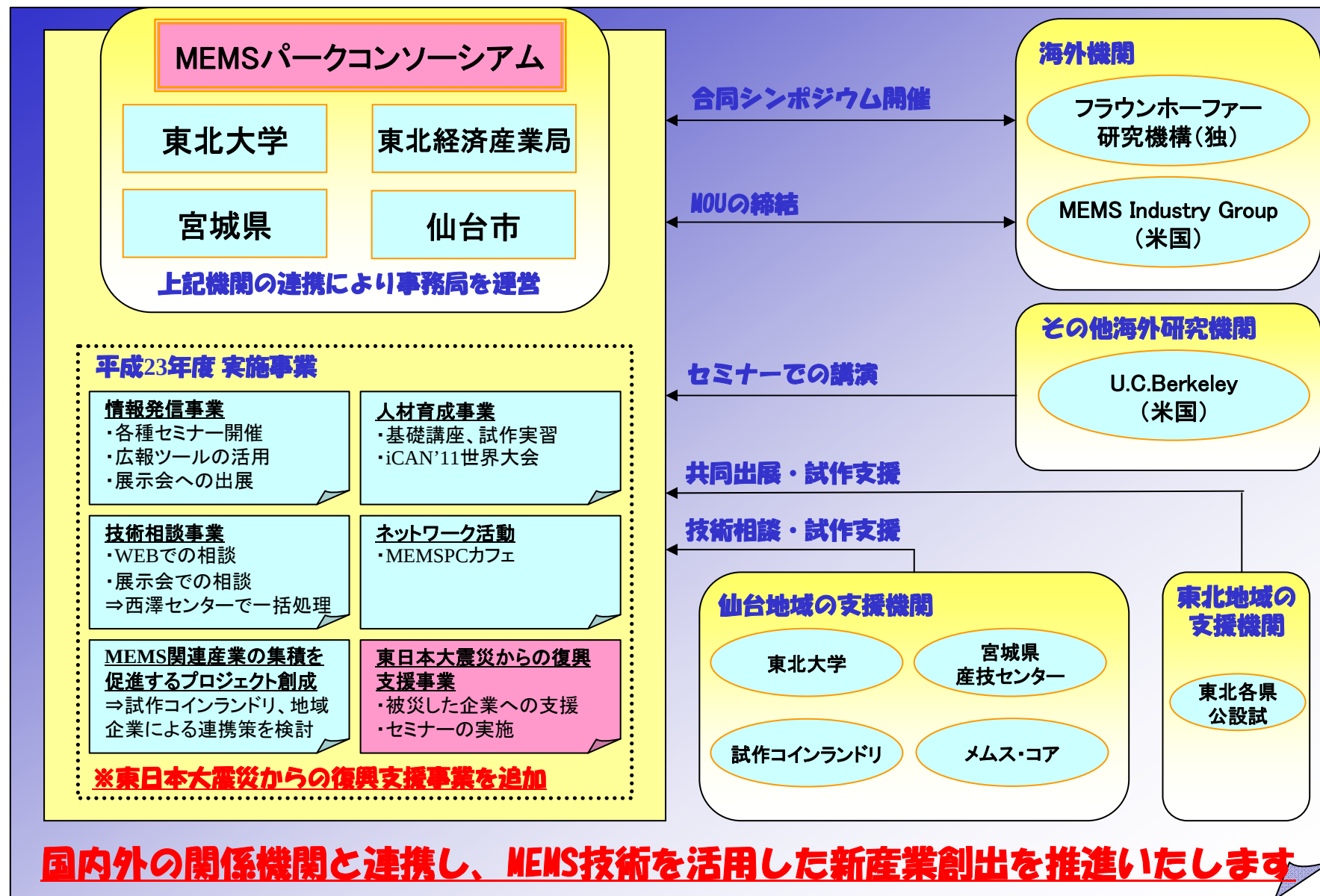
震災からの復興も含めた企業からの技術相談に対する課題解決力向上のための広域連携ネットワークを構築し、単独機関だけでは対応できない技術相談にも幅広く対応いたします。

東日本大震災で被災された会員企業の皆様が、一日でも早く復興されるよう様々な側面から支援してまいります。

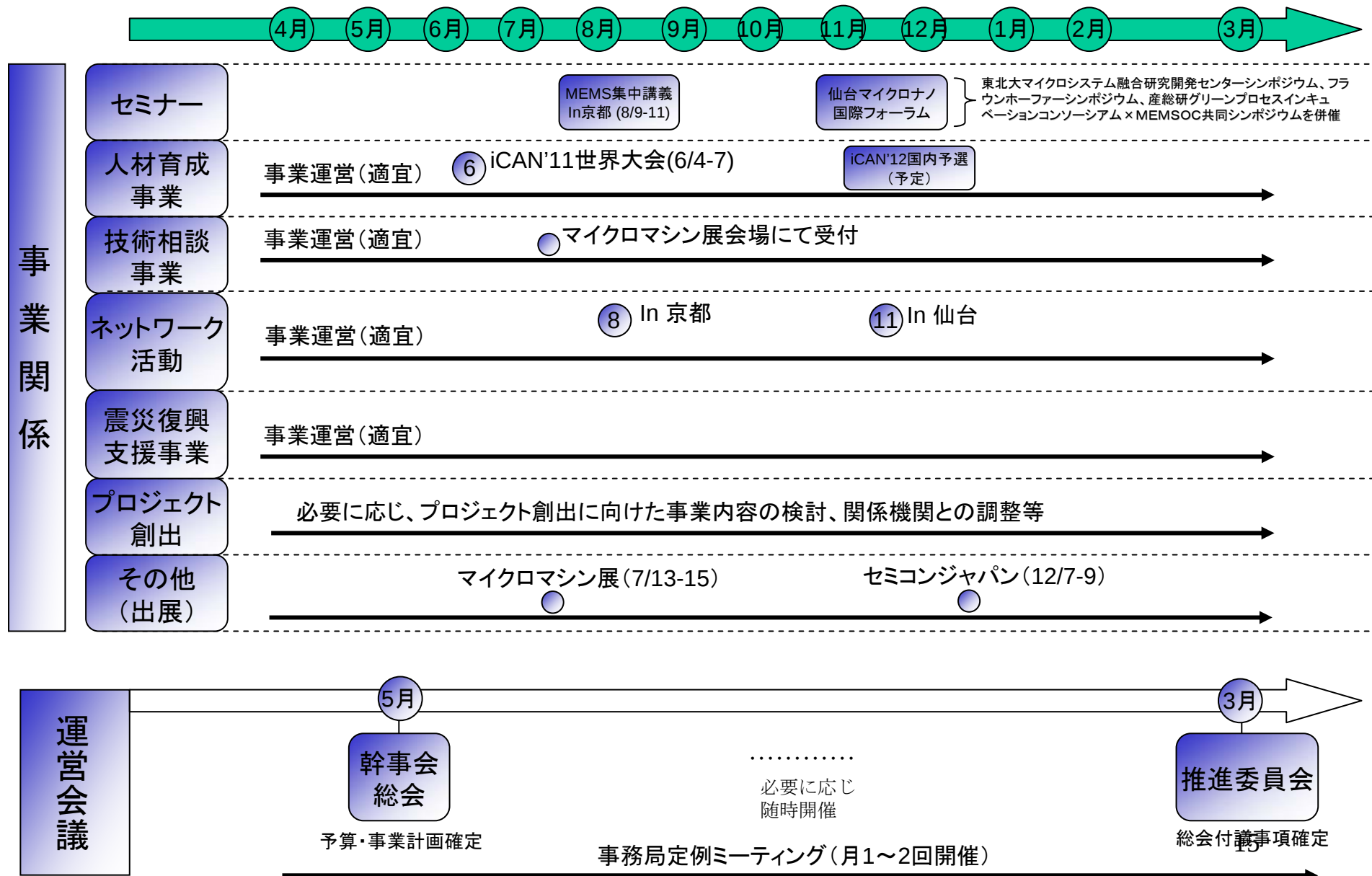


東北大学西澤潤一記念研究センター

MEMSパークコンソーシアム 活動概要



平成23年度 MEMSパークコンソーシアム 年間スケジュール



MEMSパークコンソーシアム 23年度事業 (I)情報発信事業

・セミナーの開催

MEMS技術に関する様々なテーマを設定して、MEMS技術の普及を図ります。主要イベントは以下のとおりです。

①MEMS集中講義

マイクロマシニングの基礎概論からアプリケーションへの応用など、MEMS技術について3日間集中的に講義を行います。

②MEMSPC/産総研グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアム(GIC)共同シンポジウム

産総研GICとの共催により、産総研の最新研究成果の紹介や、マイクロナノ分野に高い技術を有する地域企業による技術紹介などを行います。

③マイクロシステム融合研究会(9/8、3/8)

東北大学マイクロシステム融合研究開発センターにおける最新の研究内容をご紹介します。

④MEMS Engineer Forum

MEMS技術の研究者、開発者、エンジニアを多数誘致し、各種装置・ツール提供者とユーザーとの様々な課題を実務家レベルで検証するセミナーを開催します。

・WEBサイト、メーリングリスト、Twitter等を活用した情報発信の充実

各種広報ツールを最大限に活用し、情報発信の充実を図ります。また、海外に向けた情報発信にも力を入れてまいります。

※ホームページ上で、会員の皆様からの情報をお待ちしております。

会員企業様の新製品情報、会員企業様が主催するセミナー等がございましたら、ご投稿ください。

・マイクロマシン／MEMS展への出展

東北6県公設試との共同出展を継続し、会場にて技術相談を実施するとともに、東北地域の微細加工技術を紹介し、東日本大震災からの復興に向けた東北地域の取組みを広くアピールします。

MEMSパークコンソーシアム 23年度事業 (Ⅱ)人材育成事業

MEMS技術の事業化に必要な「中核人材」の育成を実施。既存産業の高付加価値化、競争力強化のため、MEMS技術全般を体系的に習得した人材を育成します。

・MEMS人材育成講座

MEMS技術に関する基礎的な講義及びプロセス技術の概要についてスクーリングを行います。併せて試作プロセス実習を行うことで、MEMSデバイス製造の一連の流れを学習するとともに、デバイスの試作開発を行います。



インターネットスクール



容量型3軸加速度センサの試作例

※基礎講座、試作実習とも、ご要望に応じていつでも受講することが可能となりました。

講座名	対象	受講料	講座内容	所要時間
基礎講座	初心者(工学系大学卒業程度)から、既にMEMSに携わっている技術者等	無料 (会員・非会員問わず) ※インターネットに接続できる環境が必要です。	MEMS開発に必要な企画, 設計, 試作, 評価に関わる基礎知識を習得する。併せて, MEMSのアプリケーション, 事業化に必要な技術経営についても学ぶ。インターネットスクールを利用して受講する。	20コマ (41時間)
試作実習	既にMEMSに携わっている技術者等	実費を算定して徴収します。	自ら企画したデバイスについての試作を行う。4インチのプロセスラインを用い, マンツーマンに近い指導を行い, 装置の原理, 使い方, プロセスのノウハウを学習する。試作したデバイス进行评估し, レポートにまとめる。	約3ヶ月

MEMSパークコンソーシアム 23年度事業

(Ⅱ)人材育成事業(第3回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト国内予選)

・第3回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト国内予選の開催

高校生・大学生等を対象とした、MEMSデバイスを用いたアプリケーションを提案、試作する国際コンテストの国内予選を開催する予定です。

学生自らの発案によりアプリケーションを製作することにより、ものづくりに対する興味を喚起し、日本の科学技術の将来を担う若手人材の育成を行います。

<iCAN'11 世界大会出場チームのアプリケーション>



iCAN'11 国内予選



iCAN2009 国内予選



指文字翻訳機 (京都大学)



エアスケール (東北大学)



伊達コフター (宮城工業高校) 空中ペンタフ (仙台第一高校)



これまでの開催実績			
名称	日時	内容	会場
○iCAN2009 国内予選大会	平成21年10月13日(火)	大学生・高専生・高校生計16チームが参加。上位3チームが世界大会へ出場することとなった。	東北大学百周年記念会館
○iCAN'11 国内予選大会	平成22年12月6日(月)～7日(火)	大学生部門4チーム、高校生部門4チームの計8チームが参加。それぞれ上位2チームが世界大会へ出場することとなった。	仙台サンプラザ

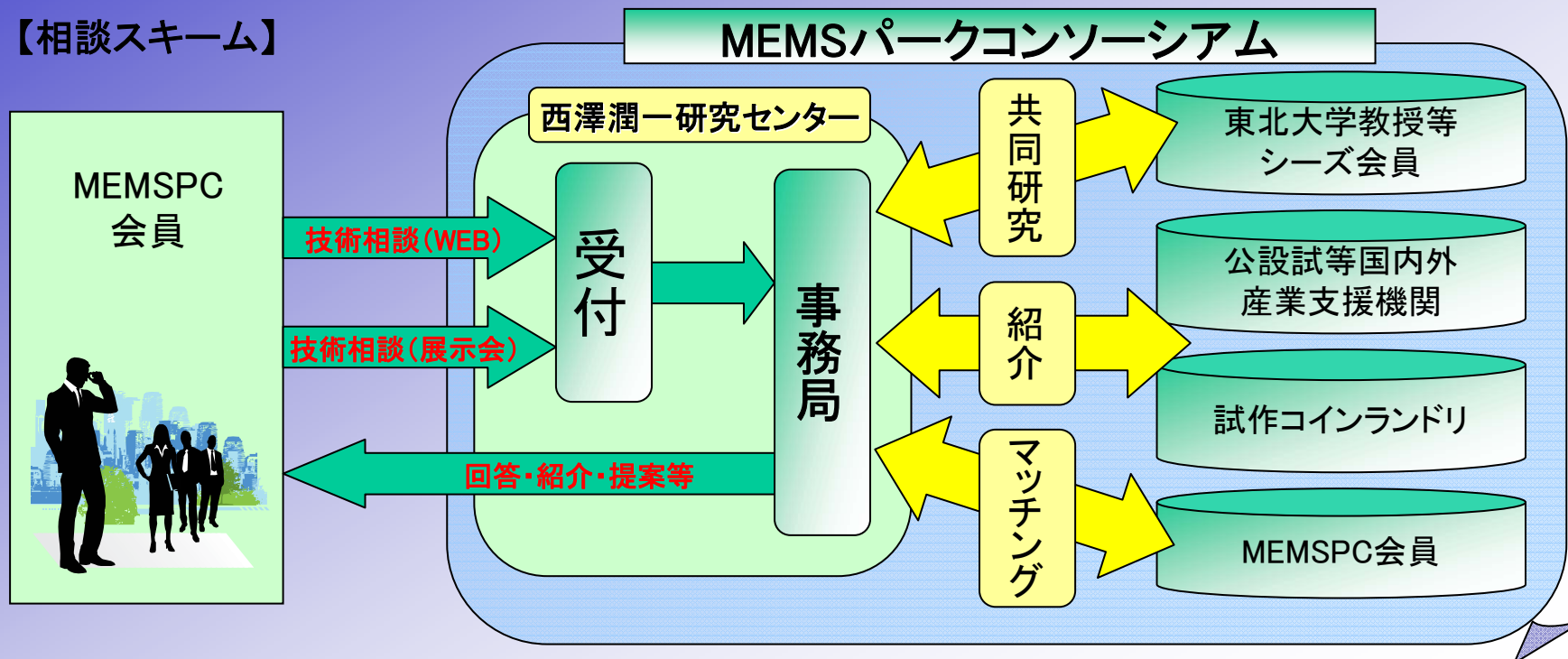
MEMSパークコンソーシアム 23年度事業 (Ⅲ)技術相談事業

・MEMSパークコンソーシアム技術相談

会員の皆様からの技術的な相談については、ホームページにて随時受け付けている他、展示会場でも受け付けしております。

MEMSパークコンソーシアムでは東北大学との連携のもと、試作開発拠点(「MEMS試作コインランドリ」となる西澤潤一記念研究センター)に関する情報を随時会員メールにて配信していきます。

【相談スキーム】



MEMSパークコンソーシアム 23年度事業 (Ⅳ)ネットワーク活動

・MEMSPCカフェの開催

会員相互、講師の方々とのネットワーク形成の場として、カフェ形式のセミナー(MEMSPCカフェ)を開催します。軽食を取りながら、講師の先生や様々な企業の方々との意見交換を行い、事業連携や共同研究等に繋がる場を提供します。

※一口につき、各会員一回一名の参加が可能です。

※ホームページにて取り上げて欲しいテーマの募集及び事業紹介を行いたい企業を募集しております。

MEMSPCカフェは会員の皆様と作り上げていく事業ですので、是非テーマをご提案ください。



第16回MEMSPCカフェ in 仙台



第19回MEMSPCカフェ in 東京

平成23年度MEMSパークコンソーシアム予算案

収入の部

項 目	23年度予算額	22年度決算額	摘 要
前年度繰越金	19,825,301	19,744,589	
会費収入	4,650,000	4,600,000	70会員(93口)
人材育成試作実習受講料	1,000,000	878,949	
雑収入	0	3,753	
合 計	<u>25,475,301</u>	<u>25,227,291</u>	

支出の部

項 目	23年度予算額	22年度決算額	摘 要
広報関係費用	800,000	669,900	パンフレット作成、サーバ管理費 など
出展関係費用	2,500,000	723,916	「マイクロマシン/MEMS展」「セミコンジャパン」出展関係
セミナー関係費用	2,000,000	1,474,880	MEMS集中講義等公開セミナー、MEMSPCカフェ
人材育成試作実習	1,000,000	878,949	試作実習運営経費
iCAN運営費	2,300,000	725,091	世界大会関係経費など
事務関係費用	500,000	414,449	事務局旅費、事務消耗品など
会議関係費用	1,000,000	514,805	総会関係費、MEMS Engineer Forum関係費
震災復興支援事業関係費用	1,000,000	0	試作コインランドリ装置使用料補助など
予備費	14,375,301	19,825,301	
合 計	<u>25,475,301</u>	<u>25,227,291</u>	